

昭和10年頃の姿（戦前）



平成30年の姿



【当時の写真の概要】

これは、昭和初期の敷石舗装の施工中の写真であると推定されます。この場所は、現在は市道となっていますが、当時は県の管理する県道福島停車場線でした。

現在も、歩道はレンガ調の舗装となっており景観を大切にしている箇所ですが、当時から敷石舗装にすることで、より綺麗な街並みを目指していたように思われます。

【当時の写真より気づいた点】

- 現場の監督員は、座り込んで作業状況をよく確認しているようだ（写真①位置）
- 作業をしている人が、お洒落なハットやベストを着用しているようすが新鮮である。

【当時を知る人からのひと言】

- 「敷石の噛み合わせを一つ一つ確認しながら、丁寧な手作業で仕事をしているようすがよくわかる。」